

講座番号 A03	講座名：
	水素で動かす車の未来
講師名：東北大学大学院 環境科学研究科 和田山 智正・轟 直人	

対象者	未就学児	小学校 1~3年	小学校 4~6年	中高生	大人
		○	○	○	

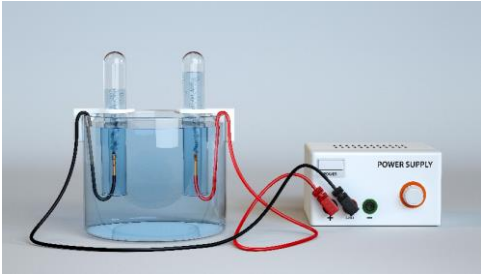
実施会場	<ul style="list-style-type: none"> ・たまきさんサロン ・受講団体が準備 (教室、講義室など)
------	--

対応人数	20人~140人
所要時間	40分~60分
受講者が準備するもの	プロジェクター、スクリーンなど(応相談)

参考教科 ※1	小5 社会 小6 理科
参考 SDGs ※2	  

※1 学校で利用する際に参考となる教科

※2 参考となる SDGs のゴール

講座概要	水素と酸素を燃料として走る、燃料電池自動車のしくみとその未来について
講座内容	<p>皆さんが空気中から体に取り込む酸素と水素を直接反応させると「水」ができますが、このとき同時に電気を作ることができます。水素と酸素を燃料として作った電気を使い、モーターでタイヤを回して走るのが、燃料電池自動車です。この新しい乗り物は、ガソリンを燃料とする自動車とは違って有害な排気ガスを出さないため、環境にやさしい自動車です。授業では、燃料電池自動車のしくみとその未来を説明します。</p> <p>水素で自動車の模型を動かす体験もできます。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>水の電気分解</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>燃料電池模型</p> </div> </div>
講師よりコメント	
備考	